


# 抗がん剤治療に関する説明及び同意書

## ●あなたの病気・治療について

### ブリゲチニブ（アルンブリグ）療法

1日1回、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用します。

#### ブリゲチニブ療法(スケジュールと方法)

薬剤	治療法(目安)
ブリゲチニブ	1日1回  効果が持続している間、 継続して服用

## ●副作用について

副作用の現れ方、出現頻度には個人差があります。抗がん剤による副作用は、薬で予防できるものや、症状を和らげることができるものもありますので、副作用がつらいと感じたときにも担当医にお知らせください。

起こりやすい副作用	下痢、クレアチンキナーゼ(CK)上昇、高血圧、吐き気、肝機能障害、口内炎、発疹、膵炎
時として起こる副作用	間質性肺炎

## ●起こりやすい副作用

### ① 下痢

下痢の回数が増えると脱水症状を引き起こすことがあるので注意が必要です。飲み薬や点滴による治療を行うこともあります。

### ② クレアチンキナーゼ(CK)上昇

多くの場合自覚症状はありませんが、重症化すると筋肉痛、圧痛、脱力(体に力が入らない)等の症状が現れることもあります。定期的に血液検査を行います。

### ③ 高血圧

治療中に血圧が高くなることがあります。降圧薬を使用することもあります。定期的に血圧を測定しましょう。

### ④ 吐き気

症状の軽いものも含めると、多くの方に現れます。吐き気止めを使うこともあります。

### ⑤ 肝機能障害

定期的に血液検査を行います。疲れやすい、体がだるい、食欲がない等の症状が現れることもあります。肝機能障害がひどくなった場合、薬剤投与を中止することもあります。

### ⑥ 口内炎

口内炎が現れることがあります。こまめにうがいし、口の中を清潔に保つようにしてください。

⑦ 発疹

発疹やニキビのような皮疹が現れることがあります。保湿剤や塗り薬を使うこともあります。日光にさらされることで発疹が出る場合もあるので、屋外では帽子や長袖の着用、日焼け止めクリームの使用をお勧めします。

⑧ 膵炎

治療中に膵臓の酵素が上昇して、炎症を起こすことがあります。腹痛、嘔吐等の症状が現れることもあります。定期的に血液検査を行います。

●時として起こる副作用

① 間質性肺炎

間質性肺炎(肺臓炎)は、発症した患者さんの半分近くが命をおとす危険な副作用です。風邪のような症状(咳がひどくなる・息切れ・発熱など)が現れたら、担当医に伝えるようにしてください。

抗がん剤治療による様々な副作用は上記以外にも起こることが報告されています。適切な治療を行ったにも関わらず、お亡くなりになる方もいらっしゃいます。上記のような症状、または上記以外でもいつもと違う症状が出た場合は、担当医まで連絡してください。

以上がん化学療法について説明をしました。 西暦 年 月 日

地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター

@USERSECTION 担当医師

上記について担当医から説明を受け、納得しましたので治療を受けることに同意します。

西暦 年 月 日

患者氏名 \_\_\_\_\_

親族又は代理人(配偶者・父母・兄弟姉妹・親権者・保護義務者・法定代理人・その他)

氏名 \_\_\_\_\_

続柄 \_\_\_\_\_